



きずな 絆

発行：小美玉市まちづくり
組織連絡会
編集：広報部会

小美玉市まちづくり組織連絡会広報紙

第 6 号
令和3年 1月 21日



敬老の日
記念品を対象の方々へ届ける風景

【まちづくり委員会 十二所区会】

過去に経験のない感染症対応に恐怖と戸惑いを多くの方が感じたと思います。

月例の役員会は、3密に気を付けながら実施も、定期的な清掃作業、夏のお祭りは見送り、唯一ご長寿を祝う会（敬老会）は、従来の公民館での宴会式から区内対象者宅へ記念品等を届ける全員参加の敬老事業に変更しました。更にクリーン作戦は重点作業箇所を定め実施。

このような厳しい状況下でも1人1人が工夫して活動を実施する区会員皆さんの協力に感謝です。

【 区長 西 久雄 記 】



【テーマ型まちづくり組織 粹州囃子連】

年間を通じて祭囃子演奏や踊りの練習を行っており、例年イベント等の興行にて披露させていただいております。昨年は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、8月まで練習を中止していました。9月より感染対策のもと、練習を再開することが出来ました。イベント等での披露は、残念ながら実施できませんでしたが、今年は、会員皆としっかりと練習をし、皆さんに演奏をお披露目できれば幸いです。

【 会長 藤井 孝一 記 】

2021年 認定団体数 62 団体 (1月1日現在)

学区まちづくり組織 9団体
まちづくり委員会 34団体
テーマ型まちづくり組織 19団体
新認定団体
「小美玉市小川郷土文化研究会」
「野村田池をきれいにする会」



コロナ禍の危機に立ち向かう

「絆」「市民主体の力」が必要な時

新年明けましておめでとうございます。

令和2年10月に行われたまちづくり審査会の結果、新たに2団体を迎え62団体となりました。共に市民協働のまちづくりを目指す仲間が増えること大変嬉しく思います。

さて、昨年度に引き続き、今年度も未だコロナ禍の影響は続くと思われ、昨年度以上にまちづくり組織の「絆」や「市民主体の力」が必要となってきております。

これまで積み上げてきたものを活かし、一致団結してこの危機に立ち向かっていければと考えておりますので、皆様、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

小美玉市まちづくり組織連絡会
会長 羽鳥 敏政

【お問合せ】

事務局：市長公室 市民協働課内
〒319-0192
小美玉市堅倉835
TEL 0299-48-1111(内線1253)
FAX 0299-48-1199
<http://www.city.omitama.lg.jp/>
フェイスブック: 小美玉市役所 市民協働課

【住みよい堅倉地区をつくる会】

11月22日に「かたくら朝市」を、市役所駐車場にて開催いたしました。当日は、15店(野菜・その他)ほど出店いただき、また「みのり太鼓」の皆様にも出演いただきました。大抽選会も行い大勢の方々に参加をいただき、盛大に開催できました。関係者の皆様のご理解ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。【会長 磯辺 寛 記】



【元気な玉里北小区をつくる会】

「元気な玉里北小区をつくる会」の名称での活動は今年度が最後。それは旧玉里地区の学校が小中一貫校「玉里学園」として令和3年度に新規開校の運びとなるため。そこで今年度は開校140年度の節目でもあり「ありがとう北小」の大イベントを計画しましたが、残念ながら新型コロナウイルスの影響ですべてが中止となりました。私達コミュニティは、来年度から新しい名前で再出発しますが、従来以上の「地域の絆」を基に活動を続けていきます。この写真は北小PTAが中心となって作成した横断幕(感謝の気持ちと思い出の手形)です。今後ともご協力宜しくお願いします。【会長 鶴町 庄二 記】



【玉川地区コミュニティ】

玉川地区コミュニティは、お互いの心がふれ合い助け合う地域共同体であり地域住民が交流と連携を深め、地域生活を豊かで充実したものにすることが活動の目的であります。

本年度はコロナ禍の影響で実施しませんでした。毎年コミュニティまつり等の事業を開催しております。

また、今年度末をもって玉里東小学校が玉里学園義務教育学校に統合することにより廃校となるので、感謝を込め協賛させていただきました。【会長 藤田 泰正 記】



【竹原地区コミュニティ】

竹原地区コミュニティは発足以来27年になりますが、当初より花作りを中心とした活動をしてまいりました。今年もコスモスを中心とした活動をしてきましたが、春の時期の大雨、夏の時期の猛暑続きのためにコスモスが順調に育たず大変に苦勞をいたしました。

現在は花も咲き始めました。近隣の地区の皆さん、県内の方々も見学にこられて楽しんでおられます。今後も心和ませる活動をしてまいります。

【会長 稲田 弘 記】



【上吉影小学校区コミュニティ】

コロナの影響により、「上吉影交流まつり」などの行事の実施が困難となりました。そこで、地域に貢献できることとして「ながら防犯」(〇〇しながら)を計画しました。防犯パトロールシート(マグネット式)を農作業や外出時などに車への装着や防犯タスキ(反射材)を散歩やウォーキング時に利用するなどして、防犯意識の高い地域であることを周知できればと考えています。

【会長 久保庭 裕一 記】



【さわやかな野田をつくる会】

今年は新型コロナウイルスの影響により、当会一大イベントである「健康まつり ふれあい運動会」も中止となり、地域住民がふれあう活動が全く行えていません。

そんな中ではありますが、今年は3年毎に制作してきたカルタづくり1本に絞って活動しています(5代目カルタとなります)。すでに読み札の選考が終わり、年末にかけ絵札の選考を行って1月下旬ごろには完成する予定です。

【会長 高野 晴夫 記】

